

「SDGs 達成に向けた取り組みについて」

大和信用金庫
やましんSDGs 推進委員会

1. SDGsとは

(1) SDGsとは

・SDGsは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発)」の頭文字を取った略語で、2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までの15年間で達成するために掲げられた目標です

・SDGsの17目標

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑫ つくる責任つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさも守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2. SDGs 宣言・方針の策定

(1) 「大和信用金庫SDGs宣言」「大和信用金庫SDGs方針」の策定・公表

- ・令和元年12月2日に策定・公表
- ・当金庫の基本理念である「信頼」「地域」「幸せ」を基に作り上げました

大和信用金庫SDGs宣言

大和信用金庫は、基本理念に掲げる「信頼」「地域」「幸せ」への取り組みを通じて、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指します。

お客さまから「信頼」される、「地域」発展のお役に立つ、職員と家族の「幸せ」を大切にする地域金融機関として存在感を発揮し、「持続可能な社会の実現」のために、事業活動を通じて地域の活性・発展に役職員一同努めてまいります。

大和信用金庫SDGs方針

1. 信頼

中小企業のお客さまが抱える経営課題に即した課題解決型金融の実践による資金供給や、ライフサイクルにおける各年代のお客さまが求めるニーズ・コンテンツに即した的確なサービス提供により「信頼」される“やましん”を目指します。

2. 地域

次世代のために、奈良県の地域特性を活かし歴史・環境を大切にした取り組みを進め、「地域」と当金庫が共に持続的成長・地域価値向上を目指し、誰もが地域との繋がりを実感し安心できる住みやすい街づくりに貢献します。

3. 幸せ

働き方改革、ワークライフバランス向上への取り組みを行い、職員が成長を実感できる職場、自らが挑戦できる職場、心身ともに健康的な働きがいのある職場を目指し、職員の「幸せ」が家族の「幸せ」となり、延いてはお客さまの「幸せ」へと広がるような職場づくりに努めます。

令和元年12月2日 理事長 森川 善隆

(2) 「CSR委員会」を「やましんSDGs推進委員会」へ改組

- ・SDGs宣言・方針の策定・公表と同日付で改組
- ・平成16年12月に「CSR検討委員会」を設置（平成18年7月「CSR委員会」に改組）し、「CSR委員会」「CSR連絡委員会」のメンバーを中心にCSR活動を行ってきましたが、今後は「やましんSDGs推進委員会」にて企画を行い、職員全員で取り組んでいく体制としています

3. SDGs達成に向けた取り組み紹介

(1) 大和川の水質改善に向けた取り組み <目標⑥、⑭、⑮>

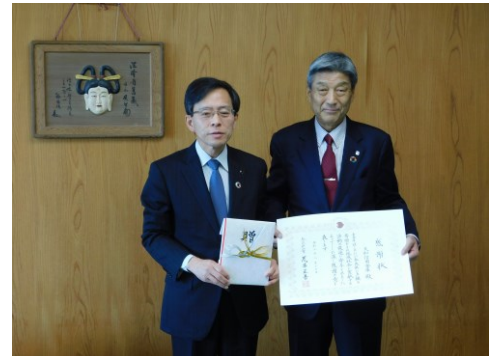
- ・「大和川定期預金」の取り扱い
- ・「大和川基金」の創設（大和川定期預金預入総額の0.01%相当額の金庫出資と役職員による寄付金にて運営）
⇒「ふるさと大和川源流体験ツアー」の実施
「奈良県地域貢献サポート基金『大和川水系の水環境改善事業』」へ寄付
大和川水質改善啓発用リーフレット「私たちと大和川」の発刊
- ・「大和川一斉清掃」へ参加



大和川定期預金チラシ



ふるさと大和川源流体験ツアー



奈良県地域貢献サポート基金へ寄付

(2) 次世代支援に関する取り組み <目標④>

- ・やましん子育て応援定期預金・定期積金「ANGEL PLUS ONE」の取り扱い
- ・金融教育講座「やましんわくわくマネースクール」の実施
- ・大和信用金庫旗「桜井市春季学童軟式野球大会」の開催
- ・桜井記紀万葉リーフレット「ねえ、知ってる？桜井のこんなところ！！ひみこちゃん・やまとくんと巡る発祥の地 桜井」の作製（桜井市内の小中学校他に配布）



やましんわくわくマネースクール



桜井記紀万葉リーフレット



(3) 安心・安全への支援に関する取り組み <目標⑩>

- ・「やましん防犯定期預金」の取り扱い
⇒公益社団法人なら犯罪被害者支援センターに募集総額の0.01%相当額を寄付
- ・奈良財務事務所主催「特殊詐欺等マル秘対策セミナー」での寸劇実演
- ・「こども110番」活動の実施
- ・地域見守り活動への参画（桜井市、橿原市、曾爾村、御杖村、香芝市、王寺町と連携）



防犯定期預金チラシ



なら犯罪被害者支援センターへ寄付



特殊詐欺等マル秘対策セミナー

(4) 制服回収ボックスの設置 <目標①>

- ・「学生服リユースShop さくらや橿原店」が参画している「学生服未来応援ファンド」に賛同し、県内第1号として令和元年9月に坊城支店に制服回収ボックスを設置し、令和2年4月27日には全店設置へと拡大しました
- ・高松信用金庫（香川県高松市、大橋理事長）、「学生服リユースShop さくらや」を展開する株式会社サンクラッド（香川県高松市、馬場社長）と連携し、今後も当該取り組みの周知を図っていきます



左から

高松信用金庫 大橋理事長
株式会社サンクラッド 馬場社長
学生服リユースShop さくらや橿原店 堀部氏
大和信用金庫 森川理事長

(5) 店舗への太陽光発電設備等の設置 <目標⑦>

- ・令和2年5月18日に新築移転をした榛原支店の新店舗に、太陽光発電設備を設置すると共に、営業用車両として電気自動車を配備し環境問題にも取り組んでいます
- ・今後は、本店等にも営業用車両として電気自動車等の配備を検討していきます



榛原支店の太陽光発電設備（一階ひさし部分）



電気自動車（営業用車両）

(6) 本店前交差点見守り運動の実施 <目標③>

- ・桜井警察署ならびに一般財団法人奈良県交通安全協会桜井支部協会が実施している交差点見守り活動に平成31年4月より参画し、当金庫本店前の交差点において、毎月1日と15日および「春の交通安全県民運動」期間中の7:30~8:15に実施しています



横断旗贈呈式



本店前交差点にて

(7) 旧姓使用による預金口座開設等の取扱い <目標⑤、⑩>

- ・女性活躍の社会づくりの一環として、令和2年4月13日より旧姓使用による預金口座開設等の取扱いを開始しています
- ・内閣府では女性活躍の視点に立った制度等の整備として、「通称としての旧姓使用の拡大」に向けた取り組みが進められており、当金庫ではこの取り組みに賛同し今回の取扱いを開始しました

(8) CSR私募債・SDGs私募債の取扱い <目標⑧他>

- ・平成30年6月から、お客さまの多様化する資金調達方法に対応するため「私募債」の取扱いを開始するとともに、地域社会へ貢献することを目的として、信金中央金庫が提供するスキームを用いた「しんきんCSR私募債『輝く未来』」の取扱いを開始しました
- ・令和2年1月からはCSR私募債に代わり、信金中央金庫が提供するスキームを用いた「やましんSDGs私募債『ちいきのミライ』」の取扱いを開始しました
⇒令和2年2月には信金業界（信金中央金庫スキーム）では全国初のSDGs私募債を取扱いしました



CSR私募債 第1号



CSR私募債 第2号



CSR私募債 第3号



SDGs私募債 第1号

(9) 地域イベント支援に関する取り組み <目標⑩>

- ・ソラほんまちフェスタ、大和さくらい万葉まつり、奈良大立山まつり、他多数に参加
- ・マラソン大会（桜井新春マラソン大会、桜井市内一周駅伝大会）へ協賛・参加

(10) その他の取り組み

- ・がん検診啓発運動・職員向けメンタルヘルスケアの実施 <目標③>
- ・職員向け資格報奨金制度・通信講座助成金制度 <目標④>
- ・職員向け介護休暇、看護休暇、学校行事参加休暇等の導入 <目標⑧>
- ・ファミリーハイキングの実施 <目標⑪>
- ・クールビズ運動・ウォームビズ運動の実施 <目標⑬>
- ・地域一斉清掃の実施 <目標⑮>
- ・オレンジリボン運動・マネーローンダリング対応 <目標⑯>
- ・ビジネスマッチング <目標⑰>